



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

ものづくり企業の技術を売る海外販路開拓

渡邊 浩文 (わたなべ ひろふみ)

株式会社荘内銀行 シニアマネージャー



○ 登録者情報

所在地

山形県山形市

略歴

①株式会社荘内銀行

1990年入行、2004年に山形県の外郭団体「山形県産業技術振興機構」に3年間出向し、有機エレクトロニクス研究所の運営、及び県内ものづくり企業の技術力向上を支援するプロジェクト推進を手掛ける。

2009年に山形市内の支店長を歴任し、2011年より現職である営業推進部にて「成長性がある地域中核企業支援」に従事。

地域中核企業を支援する活動が認められ、2020年より金融庁が主催及び共催するイベントへ講師として登壇。人気書籍「捨てられる銀行4」へ活動が掲載されるなど話題となる。

また東北最大のスタートアップイベント「東北グロースアクセラレータ」の審査員や、山形県主催のスタートアップイベント「やまがたビジネスコンテスト」の審査員を歴任。

2020.11.13 企業支援者育成シンポジウム(主催: 栃木銀行等) 講師

2021.1.29 金融庁講演「専門性バンカーへの挑戦と地域金融の製造業支援」

2023.2.20 Regional Banking Summit (主催: 金融庁) パネリスト 等

②中小企業基盤整備機構

2024年より、中小機構の中小企業アドバイザー(スタートアップ担当)として活動。

③その他

<山形大学ものづくりシニアインストラクター>

・山形大学が養成している「山形大学ものづくりシニアインストラクター」を銀行員として初めて認定を受ける。

地方自治体や関係機関からの依頼を受けて、地域中小企業に対して経営革新・生産革新を指導し、収益改善を実現すると共に、雇用確保や起業の成長の促進に貢献している。

<山形大学認定産学金連携シニアコーディネーター>

・山形大学が地域の金融機関と構築している「山形地域産学金連携プラットフォーム(Y-Plat)」において「産学金連携コーディネータ」のランクアップした成長版である「シニアコーディネータ」の認定を受ける。これまでの経験・実績から「科学技術がわかる数少ない銀行員」と称賛され、中小企業や小規模事業者の支援にあたっている。

著書・論文等

〇ものづくり企業の技術を売る海外販路開拓

取組の内容

- ・世界的木工技術を持つ企業の成長支援をプロデュース。
- ・経済産業省「地域中核企業創出・支援事業」への申請を支援し2年連続で採択される。
- ・複雑な曲線形状のデザイン性が高い家具を製造する木工技術を有するOEM製造企業として、国内の業界関係者からは認められているものの、海外での知名度は高くない状況であった。
- ・低価格帯が主流となっている国内ではなく、海外へ「ハイレベルな木工技術」を売りに行くプロジェクトを提案。
- ・世界的高級家具のメーカーがある北欧中心に訪問に同行、各企業のCEOクラスと面談し、同社の技術力を提案した結果、新規契約締結や、複数の企業との関係が構築された。
- ・また元日本大使館勤務職員だった人材との面談を介して、オーストラリアの高級家具メーカーをつなぎ、約2年後に取引が開始された。
- ・この支援により同社は、高い技術力を持つOEM製造企業として、日本国内だけでなく、海外でも認知されることとなった。

実績

○地域の雇用創出・産業振興への貢献

国や自治体、大学等の研究機関との連携の中軸となり、自身の持つ技術の知見と多様な業界への人脈を活用し、支援先企業の業務拡大、地域雇用の創出や産業振興に繋げた。

○地域ものづくり企業の技術開発、設備投資による産業活性化への貢献

地域ものづくり企業の技術開発や設備投資による産業活性化に資するため、地域の大学連携、国の機関と人事交流、など行い、ものづくり企業と自治体、大学の懸け橋となり、産業活性化に貢献した。

工夫した点や苦労した点

ものづくり企業の支援には、国や自治体、研究機関、大学、及び民間企業など、連携支援する先が複数になるため、強いつながりの人脈や技術、サイエンスへの知見が必要であり、調整しながら進めていく点と、複数年にわたり伴走支援していくケースがほとんどなので、中長期にわたり支援を継続する点が苦労しました。

ひとことPR

・これまでのものづくり企業支援経験を活かし、自治体の商工課など、地域の産業にかかわる分野に従事している職員様向けに「個別企業の事業性を見る力」を身に着けるための研修をすることが出来ます。

・この力が備わると、自身の所属する自治体にある企業内容を知ることができ、地域産業の成長や支援する施策を構築する力がつくと思います。そのお手伝いをさせていただきます。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地域産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
○ 6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
○ 地域中核企業等の支援	その他
○ その他 起業・創業の支援	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	○ インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	○ 起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
○ 官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
EBPMに基づく政策立案	
その他	

関連ホームページ

地域人材ネット	https://www.soumu.go.jp/ganbaru/jinzai/

連絡先

メールアドレス	bunwatanabe77 [アットマーク] gmail.com		
---------	----------------------------------	--	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。